

回転式輪郭切断工具

ロータリーダイカッター

MMCリョウテックの切断工具ロータリーダイカッターは、長年培ってきた超合金技術と最新鋭の加工及び、測定技術の採用で、高精度・高品質・長寿命化を実現し、生産性向上やランニングコスト低減に貢献します。

■ 衛生・医療からクリーンエネルギーのさまざまな製品に対応可能



紙おむつ



サニタリー製品



パナソコウ



各種ラベル



二次電池

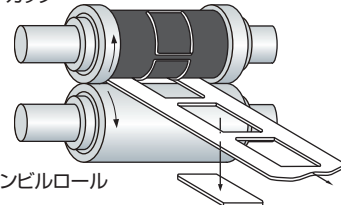


燃料電池

■ 高精度超合金刃先が長寿命な切断加工を実現

- ダイカッター側の耐摩耗性の高い超微粒超合金とアンビルロール側の耐衝撃性の高い超合金との組合せで、長寿命な切断加工を実現します。

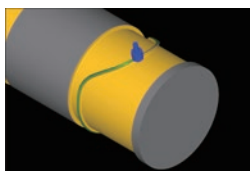
ダイカッター



アンビルロール

- CAMにより切断に最適な刃先形状の加工シミュレーションを実施し、また独自の研磨技術と卓越した刃先処理技術で、高精度・高信頼性の刃先を実現します。

CAM加工シミュレーション

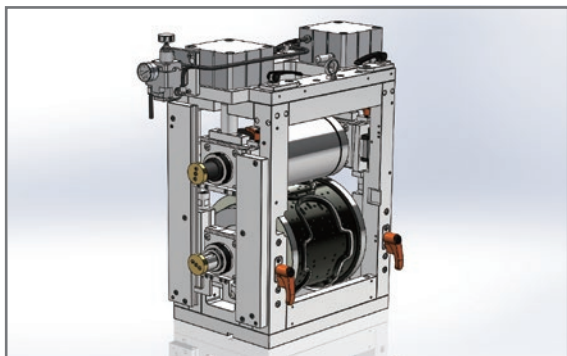


刃先詳細



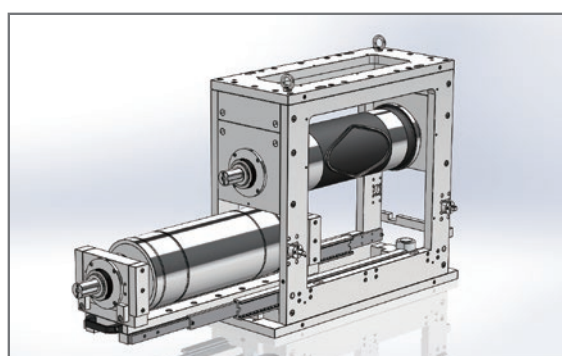
■ NCUユニット

- 軸組換えの際には十分な組立て、分解クリアランスを確保し、短時間での交換作業を実現します。
- 軸組込み後は組立て、分解クリアランスがゼロとなる構造であるため、高精度な軸組込み再現性を実現します。
※ 上下軸の軸中心位置ズレ±14μm
- ゼロクリアランス構造であるため、生産稼働中の振動発生が抑制され、安定生産に寄与します。



■ Pullexユニット

- 交換頻度の高いアンビル軸のみをダイレクトに交換可能な構造です。
- アンビル軸交換の際、生産ラインからユニットを降ろす必要がなくなります。
- 以上の特徴から、アンビル軸交換作業時間の大幅な削減を実現します。



MMCリョウテック株式会社

A Group Company of MITSUBISHI MATERIALS

■ 品質保証

- CCDカメラを用いた刃先測定技術
CCDカメラを用いて、工具寿命に影響を与える刃先状態の確認や寸法精度の測定を実施しています。



■ テストカット

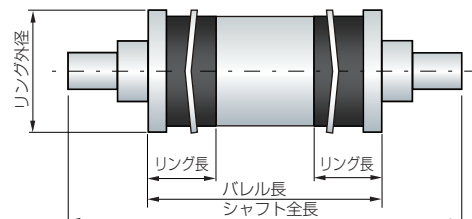
- テストカットによる切れ味確認
弊社独自のテストカット機を用いて、ダイカッター単品やユニットに組み込んだ状態でのテストカットを行い、切れ味の確認を実施しています。



■ 製作仕様

● 製作可能サイズ

超硬リング最大寸法：外径 ϕ 390mm、リング長 380mm
(外径×長さにより変わります。)
最大長さ：1,600mm (シャフト全長)
最大重量：500kg (超硬リング+シャフト)



● 供給実績サイズ (超硬リング外径×バレル長) × シャフト全長

大人向けオムツ用：(ϕ 340mm × 800mm) × 1,500mm
子供向けオムツ用：(ϕ 272mm × 950mm) × 1,519mm
ナプキン用：(ϕ 87mm × 250mm) × 600mm

ダイカッター用超硬合金素材



アンビルロール用超硬合金素材



● 製品紹介

[ローコストダイカッター (シングル：1パターン/回転)]

- 従来型(マルチ)と比較して、軽量でハンドリングが容易な低コスト製品です。また回転数を上げることにより同等の生産性を発揮します。



[ダイカッター (マルチ：2~10パターン/回転)]

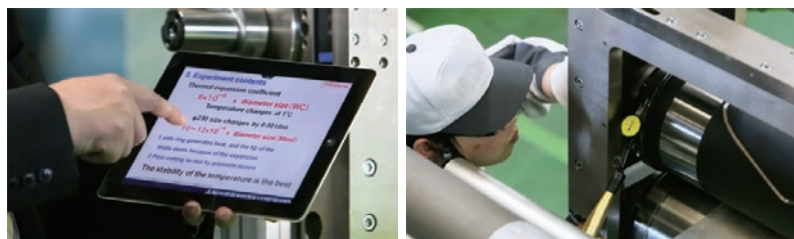
- 高能率・高生産性で一般的に使用されるタイプです



■ サポートとアフターサービス

- 詳細な分析、メンテナンスと迅速な対応を行います。

MMCリョウテックは世界60カ国以上で営業ネットワークを持ち、世界最高品質の製品、アフターサービス、ツールメンテナンスを提供しています。



MMCリョウテック株式会社

A Group Company of  MITSUBISHI MATERIALS

東京オフィス【東日本エリア・海外担当】
〒130-0015 東京都墨田区横綱1-6-1 国際ファッションセンタービル7階
営業部 耐摩工具グループ
TEL 03-5819-5264 FAX 03-5819-5259

岐阜オフィス【中部エリア担当】
〒503-2301 岐阜県安八郡神戸町横井中新田1528
営業部 耐摩工具グループ
TEL 0584-27-5419 FAX 0584-27-5022

大阪オフィス【西日本エリア担当】
〒530-6070 大阪府大阪市北区天満橋1-8-30 OAPタワー28階
営業部 耐摩工具グループ
TEL 06-6355-1052 FAX 06-6355-1057

<http://www.ryotec.co.jp/ja/products/wrt/rotarydie.html>

